

白木原 田川市産業振興

今が最後のチャンス

本年4月1日に経済産業省九州経済産業局から出向し てきました白木原です。

本市の事業所の多くは中小企業・小規模事業者であり、 経営問題に自ら対応することは難しく、外部の力を借り て早期に解決することが望まれます。ASPOと連携し、 事業者の支援を行う「市中小企業支援チーム」を結成し たことはとても素晴らしいことです。地方創生を進める には「しごと」の創出が重要であり、企業誘致や地元企 業の支援とともに意欲ある若者や女性などが創業しやす い環境を整えることが必要です。創業したいと思っても 知識がなく諦めている人のために、力を結集し支援を進 めていきます。

人口減少が進む現状を見れば、我が国にはまだまだ多 くの問題があるといえます。問題に正面から向き合い、そ の解決に向けて地域一体で取り組まなければなりません。

子どもや孫の世代が安心して働き、暮らすことができ る「まち」を残す。今がそのための最後のチャンスです。

地元企業が「元気」であるために

昨年放送され人気を博したテレビドラマ「下町ロケッ ト」は、主人公が「特許権に関する訴訟を得意分野にす る」弁護士を味方につけたことが、大きな転機となりま した。つまり、同じ士業でも、その得意分野は異なるの ですが、その違いを経営者が判断し適切な士業と出会う ことは、ドラマのようにはいかないのかもしれません。

ASPOと田川市は昨年業務提携を交わしました。今 後は、市内の企業が抱える問題解決のために、日本を含 むアジアの士業と田川市がチームとして垣根を越え、そ れぞれの得意分野を生かしながら、地域企業を元気にす ることを目標に支援していきます。

右ページでも紹介しているように、まずは相談してく ださい。その際、現在の顧問弁護士や公認会計士などを 変更する必要はありません。一緒に相談を受けてもらっ ても結構です。

田川市内と筑豊を元気にするために、ASPOと田川市 を活用してください。



藤水 哲嗣アジア地区のリラマ 哲嗣アジア地区代表

倒産させないためのセミナー

ASPOと田川市がタッグを組んだ「市中小企業支 援チーム」では、日本一企業倒産のない自治体を目指 して、今後、さまざまなテーマのセミナーを行います。

- ●と き 7月4日(月)13時30分(開場13時)
- ●ところ 田川市民会館講堂
- ●内容 【講演】「絶対に倒産しない財務の見方セミ ナー」講師 大久保圭太税理士

※参加費無料、申し込みが必要です。

詳しくは問い合わせください。

【講師略歴】

大久保圭太_{税理士}

Colorz 国際税理士法人代表社員。早稲 田大学卒業後、会計事務所を経て、経営 コンサルティング会社に入社。中小企業 から上場企業まで幅広い財務アドバイ 23年に独立し、財務コンサルティング を中心に年間数十社に及ぶプロジェク を統括している。



アジア士業共同体と 業務連携協定を締結

平成27年12月15日、たがわ情報センターで「田 川市とアジア士業共同体による業務連携協定調印 式」が行われ、二場公人市長とアジア士業共同体日 本国代表の楠本浩之さん、同アジア地区代表の藤永 哲嗣さんが協定書に調印しました。

この協定は、本市と同共同体が協力・連携し、中小 企業などを支援しようと結ばれたもの。シンガポー ルからネット中継で調印を行った藤永さんは「田川の 中小企業経営者に、グローバルな視点から気付きと

勇気を提供していき たい」と力強く抱負 を語りました。

業務連携協定書を▶ 手に、今後の協力 を固く約束しました



門家が相談に応じます。 で生じる課題などに対し、 中小企業の事業を継続していく上 会議を設置し、 アジア士業共同体×田川市 結成しました。 本市の財政や雇用を支える地元 「市中 小企業支援チ 中小企業振興施策 また、 市産業振興

SPO(アジア士業共同体)と連

個人は問いません

内の中小企業を支援するため、A

市では、この条例に基づき、市

基本条例が制定されました。成27年9月、田川市中小企業

小企業振興

だれでも相談できるの?

見出すことができる、豊かで住み く人たちが生きがいと働きがいを 地域経済に活力を生み、市民や働

金の活用、創業など相談内容は多 教育や労務管理、優遇税制や助成

いまちの実現を目指して、

亚

どうすればいいの? 1事業者あたり月2時間程

相談料は無料です。 ただし

中小企業の経営者※法人・ 主に、市内に事業所がある

費用がかかるのでは?

一口メモ

中小企業って?

課窓口で配布する相談申込書を提

るか、市役所3階産業振興

電話またはメー

ルで連絡す

業種によって異なりますが、概ね資本金が3億~5千 万円以下または従業員数が300~50人以下の事業所 のことです。市内には約2千500の事業所が存在し ています。

ASPO(アジア士業共同体)って?

弁護士や公認会計士、社会保険労務士、税理士、行 政書士、中小企業診断士、不動産鑑定士などのいわ ゆる「士業」による会員組織です。この共同体は、そ れぞれの専門性を生かし、チームとして企業が抱え る諸問題の解決を支援することを目的として設立さ れました。日本国内に限らず、シンガポールにアジア 本部事務局を設置し、東南アジアを中心に海外での 事業展開を希望する企業の支援も行っています。

悩みはたくさんあるけれど、 いかわからない…

自治体を目指して日本一企業倒産のない

企業が力を発揮することで

大いのでは、大いのは、大いのでは、大いのは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、<l

3か月に1回「倒産させないため 相談業務のほか、3ペ 下段で紹介しているように

談してください。

ます。見つかった課題について相足りないのか(課題)」が見えてき のセミナー」を開催します。 要なこと」が分かれば「今なにが ることで「倒産しないために必

受けられるの? Q

田川市は、市内の中小企業を「ホンキ」で応援します。市の税収増加による福祉や教育などの市民サービスが向上し、 人の増収、消費の活発化 まちの発展に好循環が生まれます

中小企業が元気になれば、本市の経済基盤やまちづく

雇用の創出、

問い合わせ

産業振興課企業·商工振興係

(44-2000内線307)

メール: kigyou@lg.city.tagawa.fukuoka.jp ASPO(アジア士業共同体)

[シンガポール](☎050-3136-4785) [田川オフィス](☎45-6111)

メール: info@aspo.asia

中小企業支援の

地域産業を集積無 中小企業に必要な 中小企業の経営基 持まべし 盤を強化すべし 雇用を創選す 業を推進すべ